

平成31年度 事業計画書

自:平成31年 4月 1日
至:平成32年 3月31日
(万円未満切捨表示)

費目	科目	助成区分	助成金額 (目安とする件数)		日程 他	(参考) 平成30年度	
			愛知県のみ	岐阜・三重のみ		計 画	実績見通し
			4月募集	10月募集			
研究助成 金支出	研究 助成 金	A1. 特別研究助成 300万円 機械・装置などで高額 の費用を要する高度な研究 (300万円以上)	※1 0~1,500万円 (0~5件)	※1 0~600万円 (0~2件)	<公募> ①4月 1日~4月20日 ②10月1日~10月21日 <審査・選考> ①4月 26日~5月15日 ②10月28日~11月9日 <選考委員会> ①5月末~6月初 ②11月末~12月初 <交付> ①8月上旬 ②2月上旬	1,250万円 (250×5件)	1,250万円 (5件)
		A2. 基礎工学研究助成 300万円 研究に数年の期間を要す、基礎工 学の高度な研究(300万円以上) ※4 3年300万円(年間100万円)と仮定	※1 0~900万円 (0~3件)	※1 0~600万円 (0~2件)		-	-
		B. 一般研究助成 150万円 機械・装置などで費用 を要する研究 (150万円以上)	※1 2,250万円 ~3,750万円 (15~25件)	※1 750万円 ~1,350万円 (5~9件)		3,000万円 (150×20件)	3,000万円 (20件) (内訳) A申請 7件 B申請 13件
		(小計)	※1 上限 4,650万円	上限 1,950万円		4,250万円 (25件)	4,250万円 (25件)
		C1.2 海外調査研究助成 ※2 0 or 20万円 海外での研究発表や情報収集の ための渡航費など 渡航地域が a地域は15万円、 その他 b地域は20万円とする	※2 0~400万円 (20~30件) ※2 若手研究者(30歳以下) への支援枠 0~60万円 (0~3件)	※2 0~200万円 (10~13件) ※2 0~40万円 (0~2件)		<海外研究助成 渡航期間> 平成31年4月 1日~ 平成32年7月31日 (その他詳細は募集要項による)	400万円 (20×20件) (内訳) 20万円 (19件) 15万円 (1件)
(小計)	※2 上限 460万円	※2 上限 240万円	400万円 (20件)	395万円 (20件)			
研究助成金 計			※3 上限 5,110万円	※3 上限 2,190万円		4,650万円	4,645万円 (45件)
※4【H31年度単年助成金額】			上限 7,300万円 (67件) ※4【上限 6,300万円】				
事業管理 経費		①:選考委員謝金、会議費等 選考委員会の開催経費	127万円		(増要因の内訳) 選考委員会 1→2回 選考方法調整会議 1回	57万円	55万円
		②HP管理費・広告宣伝費 財団の事業を紹介するホームページ	16万円		http://www.tatematsu.or.jp/	6万円	6万円
		事業管理経費 計	143万円			63万円	61万円
事業費用 合計			7,443万円 ※4【6,443万円】			4,713万円	4,706万円

※1 :A1:特別研究、B:一般研究助成において、同じ土俵で順位付けした上で、件数にこだわらず予算額(5,100万円)まで助成が可能。ただし、A1は5件までとしAの次点以降の場合は予算枠に入れば、B相当額を助成。
 ※2 :C:海外調査研究助成において、渡航地域により助成金額を2つに区別(a地域 15万円 b地域20万円)し、上位より予算額(700万円)まで助成。
 ※3 :助成区分AB(※1)とC(※2)において、いずれか一方が上限予算まで計画どおり対象者の選出ができない場合、選考委員会の決議を持って※1 ※2 の上限額にとらわれず総額(7,300万円)を上限に助成。
 ※4 :A2基礎工学研究助成は複数年助成のため、上記事業計画表では3年間均等割り 300万円×5件÷3年均等 と仮定し H31年度は500万円のみを計上